

令和7年度

東京都教員研究生募集

Q1 な
申し



学校を離れて、これからの学びを探究する

「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実、デジタルの活用等、
普段から課題に感じていることに、仲間と共にじっくり向き合ってみませんか？



教員研究生 **事業説明動画配信期間**

6月29日(土)から7月29日(月)まで

応募締切 7月29日(月)必着

★詳しくは裏面を御覧ください。



東京都教職員研修センター

東京都教育委員会では、学校を離れて教職員研修センターに1年間通所して学ぶ
東京都教員研究生事業を行っています。

目的 学校経営や学習指導等についての高い専門性を備え、指導的役割を担う学校教育のリーダーとなる教員を育成する。

研修内容

教育課題研究

東京都の教育課題の解決を目指した研究を、教職員研修センターの指導主事等と共同で取り組むことで、教育課題への理解や施策立案能力等の資質・能力の向上を図る。

カリキュラム開発研究

教員研究生自らが児童・生徒の学力向上に関する課題を踏まえたテーマを設定して、指導法や教材の開発を中心とした研究を行うことで、専門性の向上や指導力の向上を図る。

教育行政の実務研修

教職員研修センターが実施する各教科等の研修運営に携わることで、教育行政と学校教育との関わりを理解し、教員としての視野を広げる。

全体研修会

教職員研修センター所属の各部長及び課長、都内大学教授等を講師とする専門的な研修を受講することで、学校経営や教育課題等への理解を深める。

1年間の流れ

4～8月
・研究に関する主題、内容及び方法の決定
・基礎研究
・調査研究
・検証授業の学習指導案検討

9～12月
・検証授業の実施及び考察
・中間報告会
・研究報告書作成

1～3月
・研究成果物作成
・課題研究発表会
・カリキュラム開発研究発表会
・研究揭示物作成

R5年度 修了者の声

カリキュラム開発研究では、国及び東京都の教育施策を根拠に研究仮説をたて、複数の学校に調査研究を行っていただきながら研究を進めました。統括指導主事や指導主事等に御助言をいただき、指導力の向上につながりました。また、教員研究生や指導主事の方々と勉強会を定期的に開催し、自己研鑽に努めました。現在、指導主事として研修運営や文書作成など様々な場面で昨年度の経験を生かしていると実感しています。

(江東区教育委員会 指導主事 道嶋 美音)

R5年度 修了者の声

教員研究生の一年間を振り返ると、カリキュラム開発研究では指導主事や教員研究生と共に研究を深めることができる素晴らしい機会となりました。実務研修では、教育行政のやりがいを感じることができ、視野を広げることができました。何より、校種を超えた学校の先生方や指導主事等との出会いは大切な財産となっています。教員研修生の一年間は今後のキャリアにプラスになることばかりでした。ぜひチャレンジしてみてください。

(指導部高等学校教育指導課 指導主事 坂田 匡史)

★令和7年度東京教員研究生(第59期)を募集中です。

●東京都教員研究生の主な応募資格

- (1) 東京都公立学校の主幹教諭、主幹教諭(養護)、指導教諭、主任教諭、主任養護教諭のうち、令和7年3月31日現在で教職経験が9年以上あり、そのうち東京都公立学校での教職経験が3年以上の方
- (2) 各種長期派遣研修の経験がない方

締切 **令和6年7月29日(月)**

●令和6年5月31日付で、各学校(園)に募集要項等をお送りしました。

※当センターウェブページでもお知らせしています。

<https://kyoiku-kensyu.metro.tokyo.lg.jp/> ※マイ・キャリア・ノートでも確認できます。

選考日程

【第1次選考 論文 応募者全員対象】

●令和6年8月23日(金)

【第2次選考 面接 第1次選考合格者対象】

●令和6年9月26日(木)又は
令和6年9月27日(金)

★ 事業内容の説明及び修了生の話は右の二次元コードから動画で御視聴いただけます。応募に関する質問もできます。*質問には、後日メールにて回答します。

【問い合わせ】 東京都教職員研修センター 研修部 教育開発課 教員研究生担当
所在地：東京都文京区本郷 1-3-3 電話：03-5802-0319

